

清らかな源流を生かし、次代につなぐ県南の農林業















1 県南地方の概要

(1) 地勢

県南地方は、首都圏から東北圏への入口に当たる福島県の最南端に位置し、 栃木県・茨城県に接し、白河市をはじめとする1市4町4村からなり、その面積は、 1,233.24k㎡(西白河地方612.30k㎡、東白川地方620.94k㎡)で、県土の8.9% を占めています。

東部に阿武隈山系、西部に奥羽山系、南部に八溝山系があり、西白河地方を 東に向かって流れる阿武隈川と東白川地方を南に向かって流れる久慈川の流域に 沿って平野部が開けています。また、標高では白河合同庁舎で363mあります。

(2) 気候

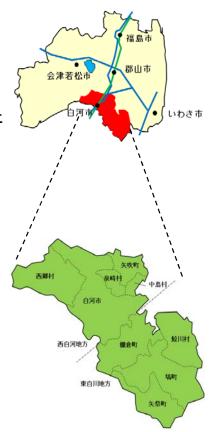
昭和54年~平成26年度の期間における管内の気候は、年平均降水量が白河1,415mm、東白川1,405mm となっており、福島、若松と比べて降水量の多い地域となっています。

また、年平均気温は白河、東白川ともに11.5℃ となっており、福島より低く、若松と同程度となっています。

(3) 人口

管内の人口は、H27.4.1現在(平成27年4月24日公表)、144,795人(51,078世帯)で、県人口の7.5%(世帯数で7.0%)を占めており、その内訳を見ると、西白河地方が111,632人、東白川地方で33,163人となっています。

また、平成26年4月1日と比較すると人口688人の減で、減少率は0.5%となっており、県の減少率 0.5%とほぼ同じ率となっています。 (福島県:福島県の推計人口)



2 東日本大震災の被災及び復旧の概要

(1) 地震の概要

平成23年3月11日、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生しました。

市町村別最大震度は白河市で県内最大規模の震度6強、西郷村・中島村・矢吹町・棚倉町で震度6弱、泉崎村・矢祭町で 震度5強、塙町・鮫川村で震度5弱が観測されました。

(2) 被害の概要

本地震により発生した津波や建物倒壊等により県内の死者・行方不明者は3,752人、住宅の全半壊は93,193棟と甚大な被害を 受けました。

うち、県南地方においては白河市葉ノ木平地区で発生した地滑りをはじめ、地震による土砂崩れ等によって死者15名、住宅の全半壊4,799棟の被害が発生しました。また、各種ライフラインや農林業施設へも多大な被害が発生し、白河矢吹地区では全長約18kmの幹線用水路のうち約3kmが被災し、約2,800haの農地で営農に支障が生じましたが、平成24年5月に災害復旧工事が完了し、農業用水が確保されています。

(3) 復旧の状況

農林業関連の災害復旧状況は、平成26年度までに農地・農業用施設・集落排水施設で379箇所、治山・林道施設で35箇所の 災害復旧工事を完了しています。

(4) 農林地除染の実施状況

白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、鮫川村の7市町村において除染を実施している他、管内全市町村において、カリ肥料の施用等による、放射性物質の吸収抑制対策を進めています。

(5) 放射性物質モニタリング検査

平成26年度は合計1,485点の検査を実施し、山菜類、水産物の一部を除き、基準値を超えたものはありませんでした。

(6) 米の全量全袋検査

平成26年産米については、28カ所の検査場で32台の検査機器により約155万袋の検査を実施し、基準値を超えたものはありませんでした。

※農業振興普及部調べ

3 その他の災害と復旧状況

平成26年2月8日から16日の間に降った豪雪により、パイプハウスや堆肥舎など857棟とトマト、レタス、イチゴ等の農作物9.31ha、集荷済み生乳約22tやしいたけ菌床などに被害が発生しました。平成26年3月に創設された「平成26年2月豪雪農業災害特別対策事業」と国事業「被災農業向け経営体育成支援事業」の活用等により早期復旧を努めた結果、年度内に831件の復旧を完了しました。

4 農業・農村・森林林業の概況

(1) 就業構造

就業者総数(15歳以上)は72,526人で、第1次産業の割合は 9.5%となっています。

また、第1次産業就業者の内訳は、農業が9.6%、林業が15.5%、 漁業が1.3%を占めています。

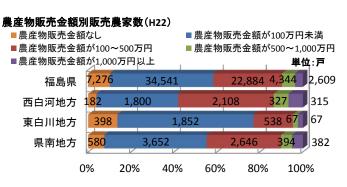
(2) 農林業経営体

総農家数は9,463戸で県全体の約9.8%を占め、うち、販売農家が7,556戸(10.7%)、自給的農家が1,907戸(7.3%)となっています。

販売農家のうち、農産物販売金額が100万円以上の農家の割合は45%(県全体42%)で、特に、西白河地方は58%と大きな割合を占めています。また、販売金額が500万円以上の農家の割合は、県全体の10%に対し、中島村22%、矢吹町23%と高い割合となっています。

また、林家数は4,641戸で、県全体の10.9%を占めています。

産業別就業構造(H23) ■第1次産業 (A~B) ■第2次産業(C~E) 単位:人 ■15歳以上 ■第3次産業(E~S) 人口 428 560,520 1,740,909 福島県 272.417 27,036 35,804 128,126 県南管内 6.86 20% 40% 60% 80% 100% 0%



(3) 耕地面積・森林面積

耕地面積は、17,517ha(田12,087ha、畑5,418ha)で、全体の12.1%(田12.0%、畑12.4%) を占めています。

また、森林面積は82,418haで、県全体の8.4%を占めており、総 土地面積に占める森林の割合は、県平均70.8%に対し、 西 白河地方は54.8%、東白川地方は78.7%となっています。

(4) 農産物の生産状況

主要農作物の生産量について、県全体に占める割合は、 米13%、トマト(大玉)38%、キュウリ10%、ブロッコリーは88%となっ ています。

※農業振興普及部調べ

畜産の飼養頭数は、乳用牛が3,312頭、肉用牛が9,004頭、 豚が53,171頭となっており、県全体に占める割合は乳用牛 4%、肉用牛18%、豚41%となっています。 ※農業振興普及部調べ

木炭・生しいたけの生産量は、平成25年度で木炭が74t、 生しいたけ(原木+菌床)は平成25年度で256tと震災前と 比べ大幅に減少しており、県全体に占める割合は木炭47%、 生しいたけ15%となっています。 ※森林林業部調べ

(5) ほ場整備の状況

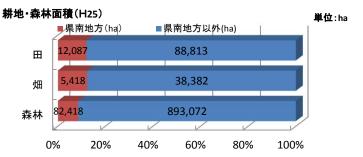
平成26年度末までの水田整備面積は2,837.8ha、整備率は74.2%となっており、県全体の整備率71.6%を若干上回っています。

※農村整備部調べ

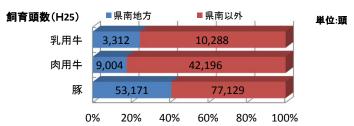
(6) 農業集落排水処理施設の整備状況

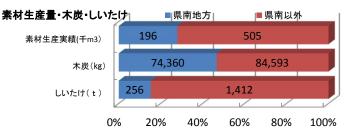
H26年度末の公共下水等を含めた県南地方の汚水処理人口普及率は86%(うち、農業集落排水施設人口普及率26.5%)となっており、福島県平均の79%(うち、農業集落排水人口普及率8%)を大きく上回っています。なお、東日本大震災で被災した34地区については、全地区で復旧工事が完了しています。

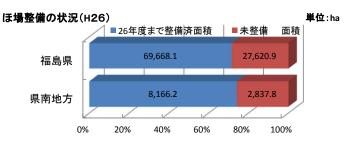
※福島県統計年鑑「2014」、農村整備部調べ

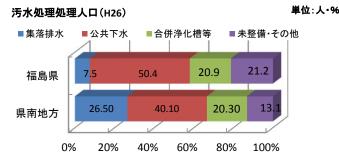












(7) 林道の整備・保安林の指定状況

平成25年度末の林道延長は379,287mで、林道密度は7.67m/haとなっており、県平均の林道密度7.22m/haを上回っています。 なかでも、東白川郡については10.81m/haと県内でも非常に高い林道密度となっており、素材生産に大きく貢献しています。

県

水源を守り、安全・安心な暮らしの確保のため計画的な保安林の指定を進めており、平成25年度の保安林面積は4,560haと昭和55年度の約2倍となり、保安林内の森林内における森林の維持造成、さらには計画的な治山事業を実施しています。 ※森林林業部調べ

県南農林事務所組織体制図 総務課 電話:0248-23-1570 電話:0248-23-1571 soumu.af03@pref.fukushima.lg.jp 庶務·経理 電話:0248-23-1572 FAX:0248-23-1590 企画部 地域農林企画課 農林業振興の企画・調整、管内農林 kikaku.af03@pref.fukushima.lg.jp 業の情報提供、地域産業の6次化推 電話:0248-23-1577 進、地産地消、食育の推進、グリ FAX:0248-23-1590 ン・ツーリズムの推進 指導調整課 【所在地】 農業団体の指導検査 総務部・企画部・農業振興普及部・農村整備部 農地転用・農振除外等の許認可 〒961-0971 白河市昭和町269 番地 JAS法に基づく食品表示 農業振興普及部 農業振興課 至 仙台 農業経営基盤強化促進対策、農用 shinkouhukyuu.af03@pref.fukushima.lg<u>.j</u>p 白河合同庁舎 電話:0248-23-1561 地流動・利用集積等、農業構造の改 白河駅 至 下郷 農業振興・奨励、米の生産調整の FAX:0248-23-1559 推進 警察署 ∃, 地域農業推進課 昭和町店 国道4号線 集落営農の推進、中山間地域農業の 推進、農業金融、普及指導計画の進 国道289号線 行管理 新白河駅 棚倉 経営支援課 農業担い手の育成、地域特性を生か した作物の産地化、環境と共生する 農業の支援、園芸産地の振興 森林林業部 〒963-6123 東白川郡棚倉町大字関口字上志宝50-1 農村整備部 農地計画課 至 須賀川 至 白河 国道289号線 seibi.af**03**@pref.fukushima.lg.jp 電話:0248-23-1581 土地改良事業の法手続、土地改良財 産の管理及び処分、換地業務、調査 計画、国土調査、用地取得 FAX:0248-23-1590 農村整備課 国道118号線 かんがい排水・ため池等整備、経営 棚倉合同庁舎 体育成基盤整備、農業集落排水整 棚倉店 ※棚倉 備、農道整備、災害復旧、地すべり対 合同庁舎内 磐城棚倉 森林林業部 林業課 ルネッサンス 棚倉 至 水戸 sinrin.af03@pref.fukushima.lg.jp 林業技術の普及、林業団体の強化育 電話:0247-33-2121(代表) FAX:0247-33-6949 成、林業後継者育成、緑化の啓発、 森林病害虫の防除、山火事防止、き のこの生産振興 【ホームページ】 森林土木課 「県南農林」で検索してください。 【メールアドレス】 山地災害の防止と復旧、保安林等の 保全、森林の開発規制、林道整備 kennan.nourin@pref.fukushima.lg.jp 【編集発行】 【表紙写真】 都市と農村との交流事業(白河市表郷) 農地整備事業 福島県県南農林事務所 千葉県松戸市牧野原中学校「農業体験の受け入れ」 坂本地区(白河市) 企画部 地域農林企画課

治山事業

入宝坂地区(矢祭町)

県南地方の『ブロッコリー』

電話:0248-23-1577 FAX:0248-23-1590

福島県白河市昭和町269番地

〒961-0971